

コード	60104
作成年度	22年度

基本事業評価表

基本事業名称	公共施設の有効活用
--------	-----------

総合計画の位置付け	
政策名称	参加と行政による協働のまちづくり
施策名称	行財政の効率化の推進

課コード	106	関係課名	建築課
主管課名	総務課		

基本事業の目的

町民の居住環境の向上のため、管理している使用可能な普通住宅の貸付を行うことで財源の確保を行う。また、普通住宅が老朽化等の理由により使用不能となった場合は早急に解体するなど対応し、財産の適正管理を目的とする。

基本事業の成果

成果指標名称 1	入居戸数	成果指標名称 2	*****
成果指標の積算根拠	入居戸数÷入居可能戸数	成果指標の積算根拠	*****
目標達成年度	単年度	目標達成年度	*****
目標達成数値	30戸	目標達成数値	*****

年 度		H18	H19	H20	H21	H22
成果指標1	目標 A	戸	31.0	31.0	30.0	30.0
	実績 B	戸	28.0	30.0	30.0	29.0
	達成率 B/A	%	90.3	96.8	100.0	96.7
成果指標2	目標 A					
	実績 B					
	達成率 B/A	%				

1次評価	現状	現在管理戸数30戸中29戸が入居可能であり、29戸入居しているが、建築後30年が経過している住宅が多く老朽化が進行している。
	課題	老朽化が進行している住宅については、修繕して継続使用するのか退居時点で解体するのか検討する必要がある。
	改善	老朽化等の理由により使用不能となった場合は、早急に解体するなど対応し、財産としての適正管理に努める。

2次評価	公共施設の維持・管理は適正に行うこと。施設のあり方については「公共施設見直し基本方針」、「公共施設見直し実施計画」に基づき施設の管理に努めていくこと。
------	---

住民等の意見	
--------	--

町の対応	
------	--

※2次評価の公表後に住民等の意見があった場合には、再度公表するものである。